

平成26年度（2014年度）
宝塚市の予算



宝塚歌劇 100 周年
宝塚市制 60 周年
手塚治虫記念館 20 周年

宝塚市

目 次

1	基本的考え方	P 1
2	予算規模	P 2
3	各会計別歳入歳出予算総括表	P 3
4	一般会計歳入歳出予算の概要	P 4
5	一般会計歳入歳出款別内訳	P 6
6	一般会計歳入歳出の款別構成比	P 8
7	一般会計予算性質別分類	P 9
8	市税概要	P 1 1
9	市税推移表	P 1 1
1 0	地方交付税の状況	P 1 2
1 1	市債及び基金の状況	P 1 3
1 2	基本構想の体系及び重点目標	P 1 5
1 3	宝塚市トリプル周年記念事業	P 1 6
1 4	主な新規・拡充事業等	P 1 8

1 基本的考え方

○ 本市を取り巻く環境

我が国の経済は、国の経済政策の効果もあって、緩やかに回復しているものの、景気回復の実感は、中小企業・小規模事業者や地域経済には未だ十分に浸透しておらず、物価動向についてもデフレ脱却は道半ばです。

このような状況を踏まえ、国においては、今後の経済財政運営に当たり経済の成長力を強化するとともに、消費税率の引上げにより財源を確保し、社会保障の充実・安定化を進め次世代に引き渡していくこととしています。

また、平成26年4月に実施される消費税率の引上げに際しては、平成25年（2013年）12月5日に「好循環実現のための経済対策」を閣議決定し、平成26年度予算と併せて、平成25年度補正予算を編成し、デフレ脱却・経済再生と財政健全化の両立の実現を目指すこととしています。

一方、本市を取り巻く財政状況は、歳入においては、平成21年度（2009年度）から歳入の根幹となる市税の減収が連続しており、国の経済対策により景気は回復基調にあるものの、当面、大幅な回復が見込める状況にはありません。

また、歳出においては、子どもや高齢者、障がい者、生活保護世帯などへの社会保障関連経費が急増しているほか、老朽化する公共施設の整備保全や耐震化など、財政需要を押し上げる諸要因が山積しており、引き続き厳しい財政運営となることが予想されます。

○ 本市の予算編成

本市では、これまで「命を大切にす、支え合いのまち」への取組を進めてきましたが、新年度においてもこれを基本としつつ、「第5次総合計画」を推進し、将来都市像を実現するためには、市民参画と協働を推進するとともに、行政マネジメントシステムを機能強化することにより、限られた経営資源を適正に配分し、健全で持続可能な行財政運営を行っていくことが不可欠です。

平成26年度は、市制60周年、宝塚歌劇100周年、手塚治虫記念館開館20周年のトリプル周年となります。この記念すべき節目の年が本市にとって大きな飛躍の年となるよう、選択と集中の考え方のもと、安全・安心、教育、福祉関連の予算を増額するとともに、環境、再生可能エネルギー、文化芸術振興、産業活力の再生等にも配慮しながら所要の予算編成を行いました。

2 予算規模

一般会計	716億8,000万円	対前年度5.8億円(0.8%)増
特別会計	442億3,945万円	対前年度8.9億円(2.0%)減
企業会計	305億4,038万円	対前年度29.3億円(10.6%)増

【会計別当初予算の規模】

(単位：千円)

会計	平成26年度予算(A)	平成25年度予算(B)	差引(A-B)	伸び率(A/B)
一般会計	71,680,000	71,100,000	580,000	100.8%
特別会計	44,239,454	45,134,384	△894,930	98.0%
企業会計	30,540,379	27,611,970	2,928,409	110.6%
計	146,459,833	143,846,354	2,613,479	101.8%

増減の主な要因

【一般会計】

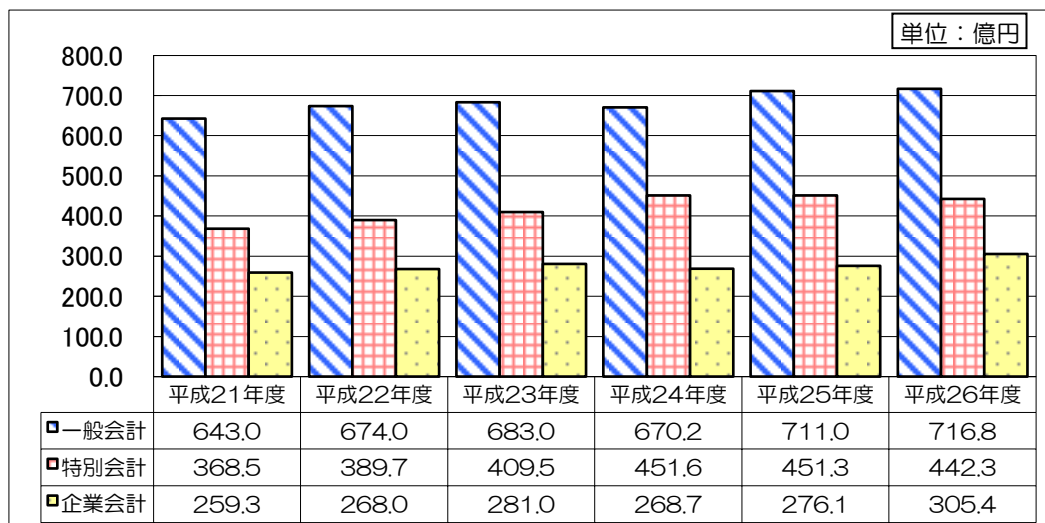
一般会計は5.8億円の増となっています。内訳は民生費が約27.3億円、教育費が約9.2億円、総務費が約7.1億円の増の一方、諸支出金が約26.0億円、衛生費が約8.1億円、公債費が約3.6億円の減となっています。

【特別会計】

介護保険事業費は約12.2億円、国民健康保険事業費は約5.4億円、後期高齢者医療事業費は約3.7億円の増となっていますが、公共用地先行取得事業費が皆減し、特別会計全体では約8.9億円の減となっています。

【企業会計】

水道事業は消費税の影響や地方公営企業会計制度改正に伴う退職給付引当金等の計上のほか、下水道や病院事業会計への貸付金の計上により約29.1億円の大幅な増加となっています。



3 各会計別歳入歳出予算総括表

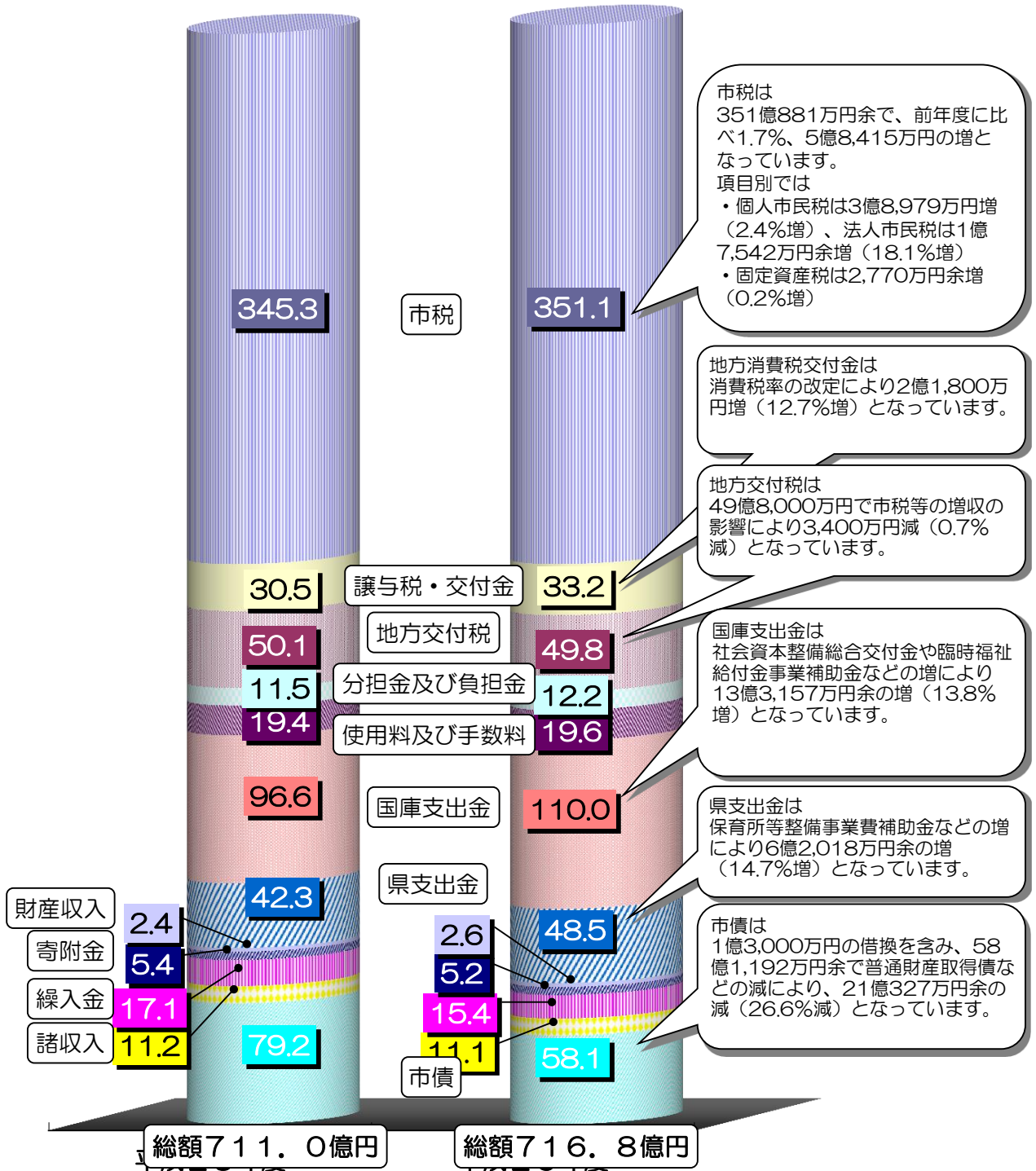
(単位：千円、%)

会 計 名		当初予算額		26年度と25年度との比較	
		26年度	25年度	増減額	対前年度比
一 般 会 計		71,680,000	71,100,000	580,000	100.8
特 別 会 計	国民健康保険事業費	23,861,800	23,325,800	536,000	102.3
	国民健康保険診療施設費	115,700	118,300	△ 2,600	97.8
	農業共済事業費	107,300	95,000	12,300	112.9
	介護保険事業費	16,366,300	15,142,200	1,224,100	108.1
	公共用地先行取得事業費	0	3,077,800	△ 3,077,800	皆減
	後期高齢者医療事業費	3,405,600	3,037,500	368,100	112.1
	平井財産区	32,110	31,205	905	102.9
	山本財産区	5,556	5,971	△ 415	93.0
	中筋財産区	1,216	864	352	140.7
	中山寺財産区	5,044	4,344	700	116.1
	米谷財産区	18,792	20,758	△ 1,966	90.5
	川面財産区	7,847	5,239	2,608	149.8
	小浜財産区	8,890	5,073	3,817	175.2
	鹿塩財産区	1,512	846	666	178.7
	鹿塩・東蔵人財産区	2,012	2,032	△ 20	99.0
	宝塚すみれ墓苑事業費	299,775	261,452	38,323	114.7
	特別会計 合計	44,239,454	45,134,384	△ 894,930	98.0
	企 業 会 計	水道事業	9,815,761	6,907,183	2,908,578
病院事業		12,395,491	13,383,139	△ 987,648	92.6
下水道事業		8,329,127	7,321,648	1,007,479	113.8
企業会計 合計		30,540,379	27,611,970	2,928,409	110.6
全 会 計 合 計		146,459,833	143,846,354	2,613,479	101.8

4 一般会計歳入歳出予算の概要

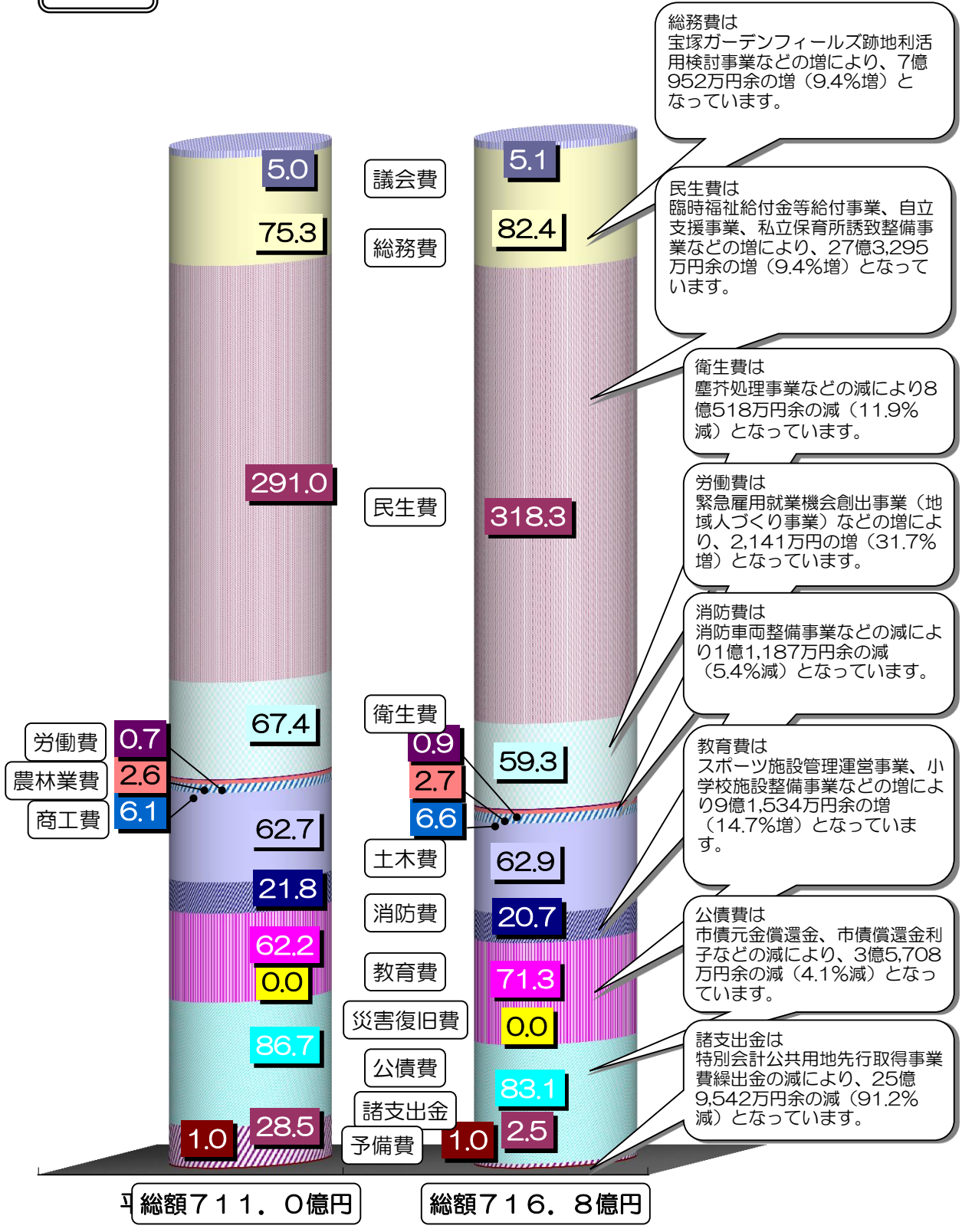
(単位：億円)

歳入



歳出

(単位：億円)



5 一般会計歳入歳出款別内訳

歳入予算の内訳

(単位：千円、%)

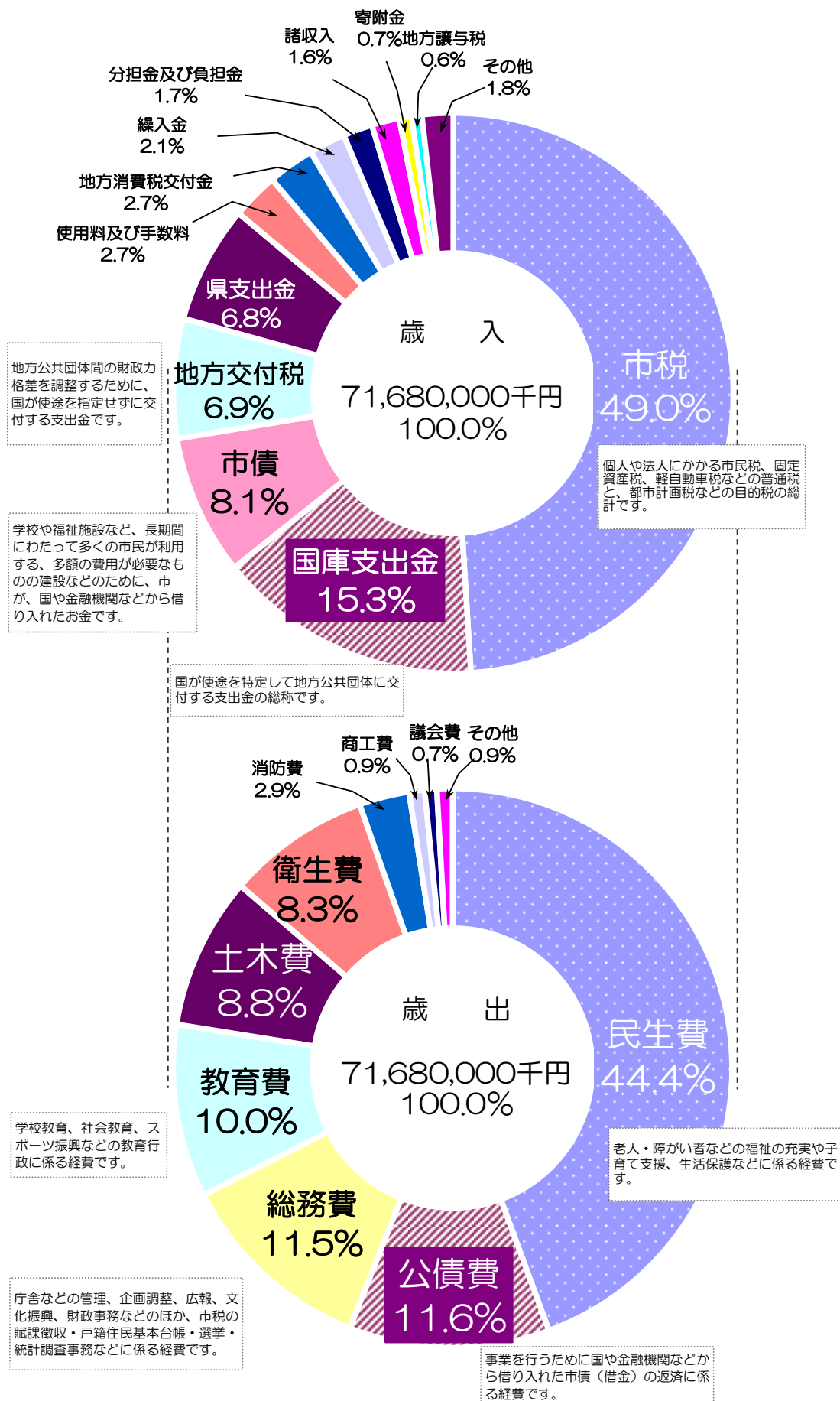
款	当初予算額		26年度と25年度との比較	
	26年度	25年度	増減額	対前年度比
1 市 税	35,108,819	34,524,669	584,150	101.7
2 地 方 譲 与 税	437,001	443,001	△ 6,000	98.6
3 利 子 割 交 付 金	133,000	129,000	4,000	103.1
4 配 当 割 交 付 金	263,000	130,000	133,000	202.3
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	48,000	28,000	20,000	171.4
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,932,000	1,714,000	218,000	112.7
7 ゴルフ場利用税交付金	204,000	214,000	△ 10,000	95.3
8 自動車取得税交付金	81,000	153,000	△ 72,000	52.9
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	22,000	22,000	0	100.0
10 地方特例交付金	171,000	185,000	△ 14,000	92.4
11 地方交付税	4,980,000	5,014,000	△ 34,000	99.3
12 交通安全対策特別交付金	40,000	40,000	0	100.0
13 分担金及び負担金	1,222,759	1,149,263	73,496	106.4
14 使用料及び手数料	1,957,285	1,940,778	16,507	100.9
15 国庫支出金	10,994,866	9,663,293	1,331,573	113.8
16 県支出金	4,844,194	4,224,009	620,185	114.7
17 財産収入	259,139	240,200	18,907	107.9
18 寄 附 金	522,814	541,353	△ 18,539	96.6
19 繰 入 金	1,536,281	1,713,493	△ 177,212	89.7
20 繰 越 金	1	1	0	100.0
21 諸 収 入	1,110,915	1,115,739	△ 4,792	99.6
22 市 債	5,811,926	7,915,201	△ 2,103,275	73.4
合 計	71,680,000	71,100,000	580,000	100.8

歳出予算の内訳

(単位：千円、%)

款		当初予算額		26年度と25年度との比較		
		26年度	25年度	増減額	対前年度比	
1	議会費	議員の報酬や議会事務局職員の人件費、議会運営事務などに係る経費です。	508,496	505,892	2,604	100.5
2	総務費	庁舎などの管理、企画調整、広報、文化振興、財政事務などのほか、市税の賦課徴収・戸籍住民基本台帳・選挙・統計調査事務などに係る経費です。	8,231,713	7,530,959	700,754	109.3
3	民生費	老人・障がい者などの福祉の充実や子育て支援、生活保護などに係る経費です。	31,832,978	29,100,023	2,732,955	109.4
4	衛生費	市民の健康の保持増進、生活環境の改善、医療、公衆衛生などに係る経費と、ごみなどの一般廃棄物の収集・処理などに係る経費です。	5,934,418	6,739,605	△ 805,187	88.1
5	労働費	労働者の福祉向上や就労支援などに係る経費です。	88,977	67,567	21,410	131.7
6	農林業費	農林業の振興、技術の普及などに係る経費です。	268,707	256,130	12,577	104.9
7	商工費	商工業の振興と、中小企業の育成、企業誘致、観光振興などに係る経費です。	654,482	606,936	47,546	107.8
8	土木費	道路、河川、公園、住宅などの建設、整備を行うとともに、これらの維持管理に係る経費です。	6,287,779	6,273,169	14,610	100.2
9	消防費	火災、風水害、地震等の災害から市民の生命、身体及び財産を守るための経費です。	2,066,799	2,185,670	△ 118,871	94.6
10	教育費	学校教育、社会教育、スポーツ振興などの教育行政に係る経費です。	7,134,252	6,218,908	915,344	114.7
11	災害復旧費	大雨、台風、地震などの災害により被災した施設の復旧に係る経費です。	1	1	0	100.0
12	公債費	事業を行うために国や金融機関などから借り入れた市債（借金）の返済に係る経費です。	8,311,500	8,668,587	△ 357,087	95.9
13	諸支出金	普通財産の取得に係る経費など、上記に分類されない、その他の支出金です。	251,129	2,846,553	△ 2,595,424	8.8
14	予備費	緊急に必要とされる支出のための経費です。	108,769	100,000	8,769	108.8
合計			71,680,000	71,100,000	580,000	100.8

6 一般会計歳入歳出の款別構成比



7 一般会計予算性質別分類

(単位：千円)

区 分	平成26年度		平成25年度		比 較	
	当初予算額 A	構成比 (%)	当初予算額 B	構成比 (%)	A-B	A/B (%)
1 消費的経費	49,667,442	69.3	47,816,002	67.3	1,851,440	103.9
(1) 人件費	14,158,871	19.8	14,538,603	20.5	△ 379,732	97.4
ア 議員委員 等報酬	1,400,566	2.0	1,518,610	2.2	△ 118,044	92.2
イ 基本給	6,227,379	8.7	6,386,332	9.0	△ 158,953	97.5
ウ その他	6,530,926	9.1	6,633,661	9.3	△ 102,735	98.5
(2) 物件費	10,480,394	14.6	9,950,391	14.0	530,003	105.3
(3) 維持補修費	348,400	0.5	265,840	0.4	82,560	131.1
(4) 扶助費	17,877,740	24.9	17,002,391	23.9	875,349	105.1
(5) 補助費等	6,802,037	9.5	6,058,777	8.5	743,260	112.3
2 投資的経費	6,379,117	8.9	5,066,239	7.1	1,312,878	125.9
(1) 普通建設	6,379,116	8.9	5,066,238	7.1	1,312,878	125.9
(2) 災害復旧	1	0.0	1	0.0	0	100.0
3 積立金	57,295	0.1	56,332	0.1	963	101.7
4 投資及び 出資金	0	0.0	0	0.0	0	
5 貸付金	345,137	0.5	390,609	0.5	△ 45,472	88.4
6 繰出金	6,811,240	9.5	9,002,731	12.7	△ 2,191,491	75.7
7 公債費	8,311,000	11.6	8,668,087	12.2	△ 357,087	95.9
8 予備費	108,769	0.2	100,000	0.1	8,769	108.8
合 計	71,680,000	100.0	71,100,000	100.0	580,000	100.8

歳出性質別予算の主な内容

人件費

(前年度比 $\Delta 379,732$ 千円 $\Delta 2.6\%$)

平成25年度からの給与削減措置による影響が減額の主な要因です。

扶助費

(前年度比 $+875,349$ 千円 $+5.1\%$)

主な増の要因として、障害者自立支援事業で約4億8千万円の増、また、生活保護費で約1億4千万円の増となっています。



補助費等

(前年度比 $+743,260$ 千円 $+12.3\%$)



主な増の要因として、国の施策である臨時福祉給付金が5億5千万円の増、また同様に、子育て世帯臨時特例給付金が2億5千万円の増となっています。

繰出金

(前年度比 $\Delta 2,191,491$ 千円 $\Delta 24.3\%$)



主な減の要因として、特別会計公共用地先行取得事業費繰出金が約25億9千万円の皆減となっています。

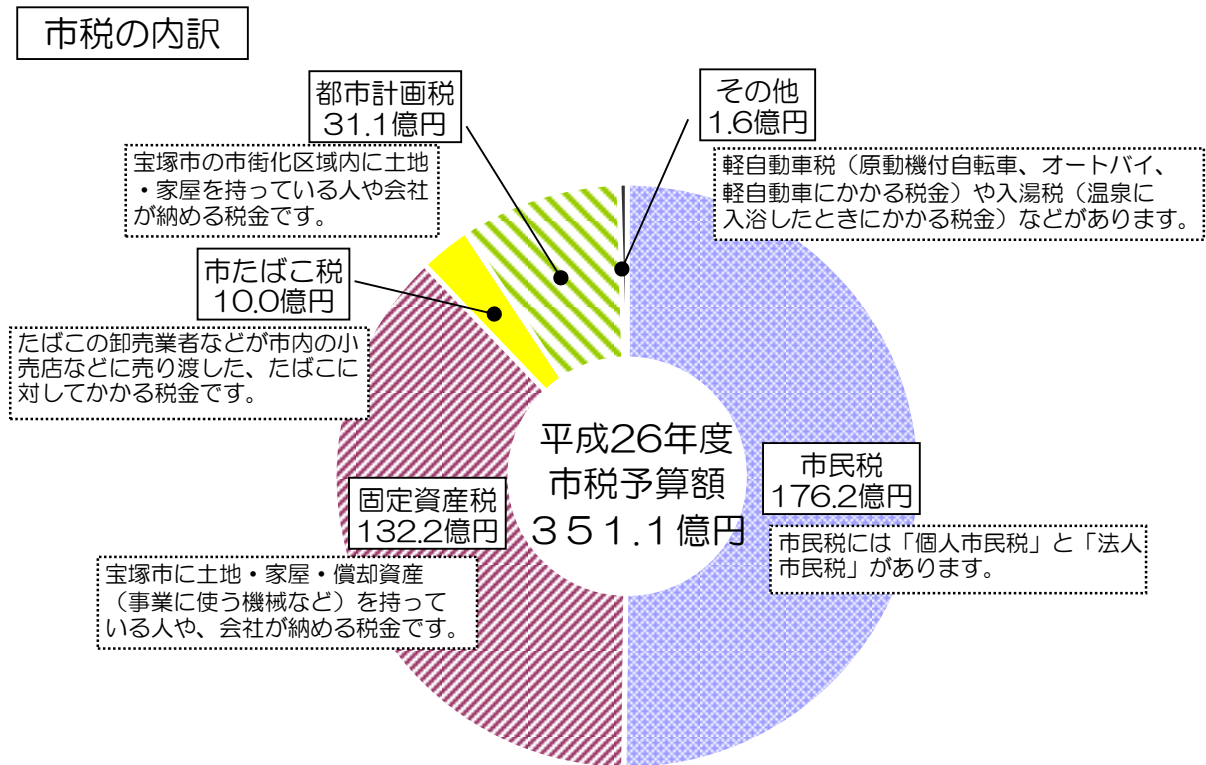
投資的経費

(前年度比 $+1,312,878$ 千円 $+25.9\%$)

主な増要因として、宝塚ガーデンフィールズ跡地の一部の用地買収費約7億5千万円(市取得分)、(仮称)花屋敷グラウンドの施設工事費5億円などがあります。



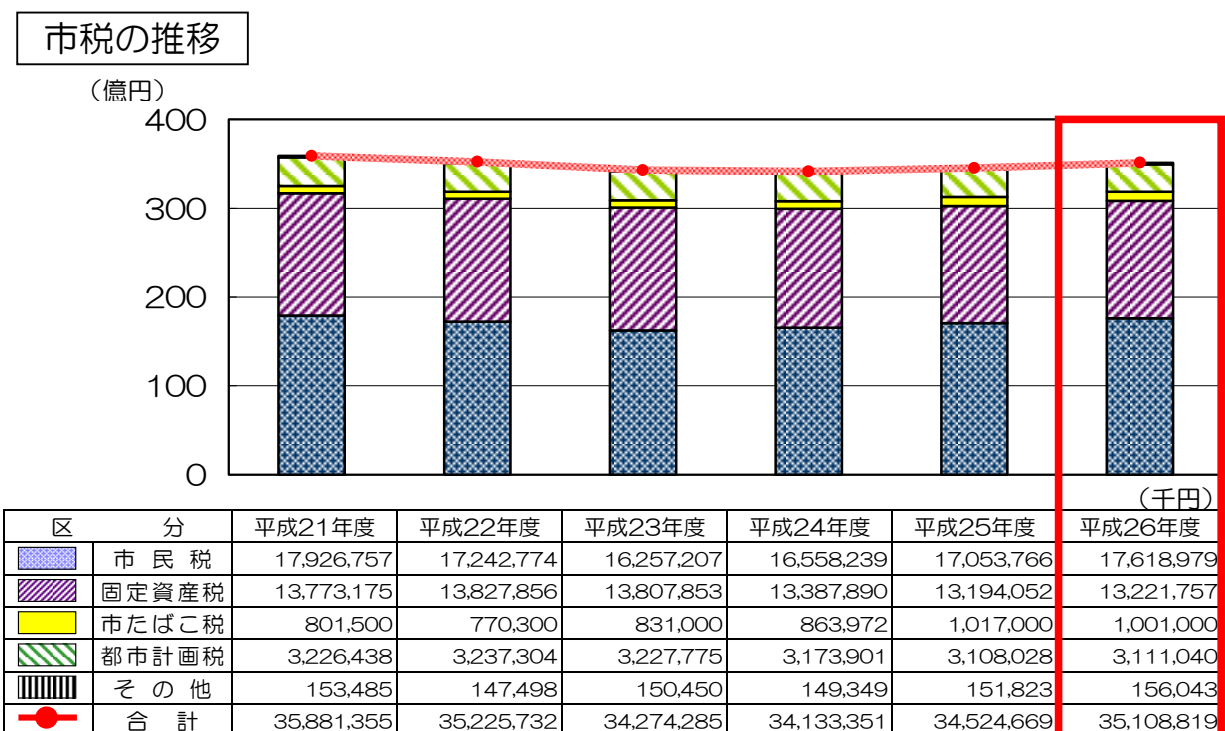
8 市税概要



【ポイント】
税制改正により個人市民税増

- ・均等割 500円 増額 53,000千円増
- ・給与収入 1,500万円超の所得控除見直し 64,000千円増

9 市税推移表



注) 当初予算額で比較しています。

10 地方交付税の状況

(1) 性格

本来地方の税収入とすべきですが、団体間の財源の不均衡を調整し、すべての地方公共団体が一定の水準を維持しうるよう財源を保障する見地から、国税として国が代わって徴収し、一定の合理的な基準によって再配分する、いわば「国が地方に代わって徴収する地方税」であり、地方の固有財源です。

(2) 機能

国税五税（所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税）の一定割合を財源とする地方交付税は、地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるよう財源を保障するためのものです。

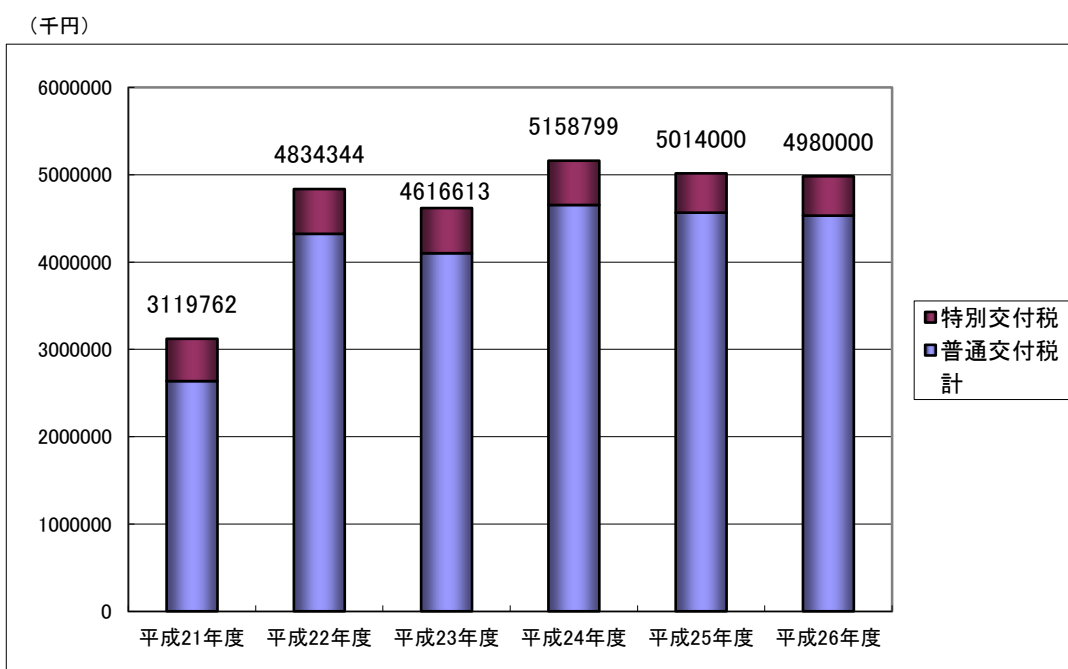
(3) 種類

- 普通交付税：財源不足団体に交付（交付税総額の94%）
基準財政需要額と基準財政収入額の差額分が交付の対象になります。
- 特別交付税：普通交付税で捕捉されない特別の財政需要に対し交付（交付税総額の6%）

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
普通交付税	2,635,427	4,321,803	4,099,681	4,651,785	4,564,000	4,530,000
特別交付税	484,335	512,541	516,932	507,014	450,000	450,000
計	3,119,762	4,834,344	4,616,613	5,158,799	5,014,000	4,980,000

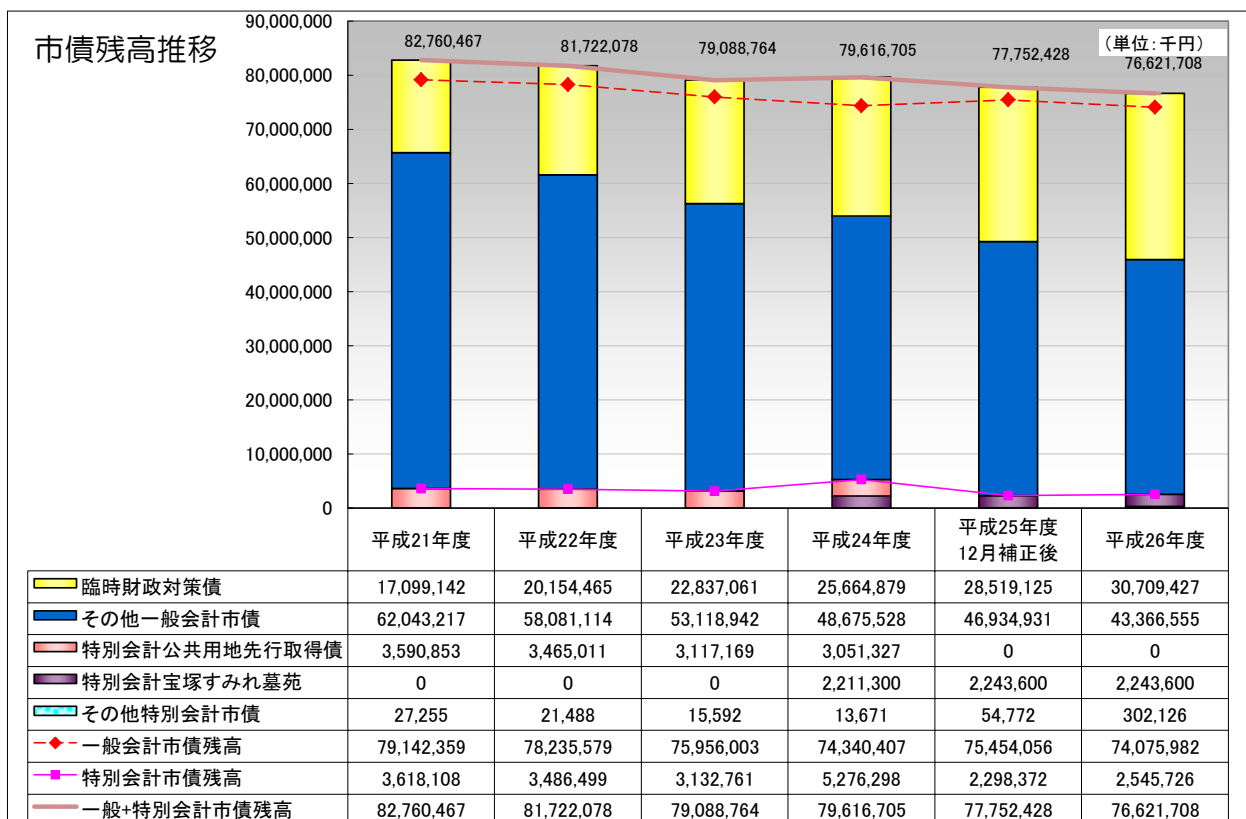
H21～H24は決算額、H25、H26は予算額



1.1 市債及び基金の状況

(1) 市債の現在高推移

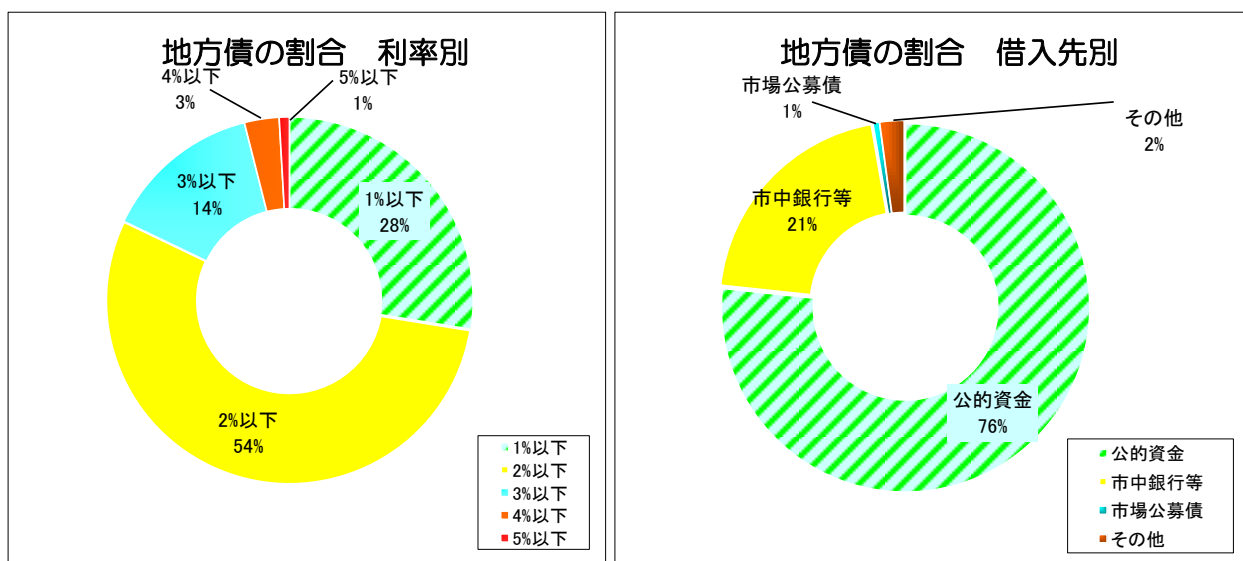
市債の現在高（一般会計と特別会計合計）は、平成25年度12月補正後と比較して11億3,072万円の減となっています。理由としては臨時財政対策債は21億9,031万円増となったものの、近年の新規事業の抑制から償還額が発行額を上回った結果、その他の一般会計の市債で35億6,838万円減となったことによります。



*平成21年度～平成24年度までは決算 平成25年度、平成26年度は予算での数値です。

(2) 市債の割合（利率別・借入先別）

市債の利率別割合と借入先割合です。近年の傾向として過去の高金利の償還が減少し低金利の割合が増加しています。

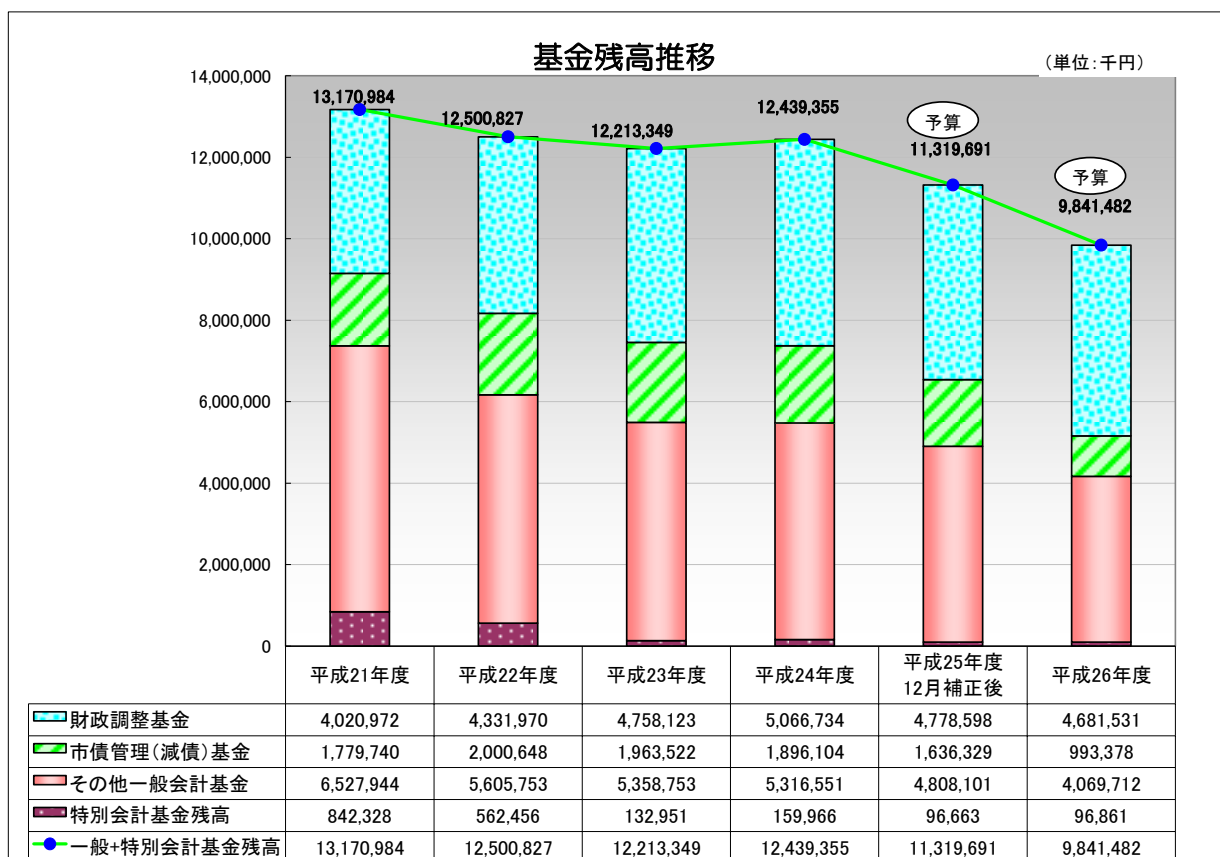


*割合については平成26年1月1日現在の借入状況で算出しています。

(3) 基金の状況

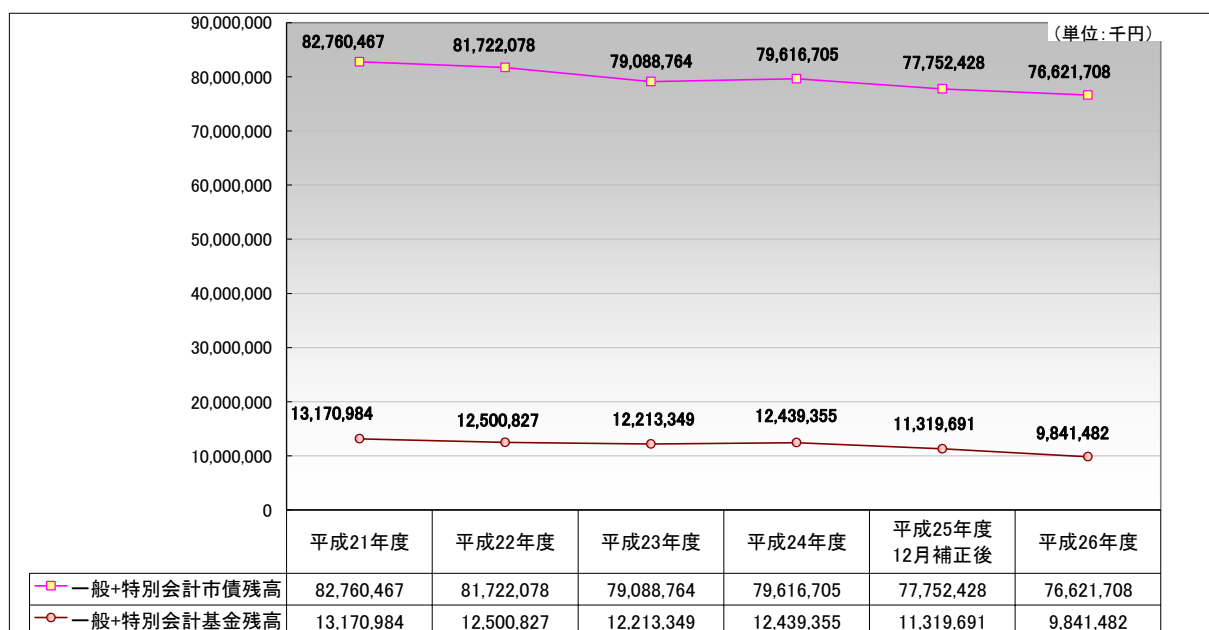
基金の現在高（一般会計と特別会計合計）は、平成25年度12月補正後と比較して14億7,821万円の減となっています。

4年ぶりに、財源調整である財政調整基金の取り崩しを行わず予算を編成することができました。また、市債管理基金の減については、主に地方債を繰上償還し利子負担額を軽減するための取り崩しによるものです。



*平成21年度～平成24年度までは決算 平成25年度、平成26年度は予算での数値です。

(4) 市債残高と基金残高の推移



*平成21年度～平成24年度までは決算 平成25年度、平成26年度は予算での数値です。

1 2 基本構想の体系及び重点目標

市民の力が輝く共生のまち宝塚

～住み続けたい、関わり続けたい、訪れてみたいまちをめざして～

これからの都市経営

「新しい公共」の領域が広がり、地域活動が活発なまちづくり

- 1 市民自治
- 2 市民と行政との協働
- 3 開かれた市政
- 4 情報化
- 5 危機管理
- 6 行財政運営

安全・都市基盤

災害に強く、安全でいつまでも快適に住み続けることができるまちづくり

- 1 防災・消防
- 2 防犯・交通安全
- 3 土地利用
- 4 市街地・北部整備
- 5 住宅・住環境
- 6 道路・交通
- 7 河川・水辺空間
- 8 上下水道

健康・福祉

すべての市民が健康で安心して暮らせる、人にやさしいまちづくり

- 1 地域福祉
- 2 健康
- 3 保健・医療
- 4 高齢者福祉
- 5 障がい者福祉
- 6 社会保障

教育・子ども・人権

子どもたちが健やかに成長し、そして、すべての人々の人権が尊重される心豊かなまちづくり

- 1 人権・同和
- 2 男女共同参画
- 3 児童福祉
- 4 青少年育成
- 5 学校教育
- 6 社会教育
- 7 スポーツ

環境

都市の景観が美しく調和し、花や緑に包まれた、環境にやさしいまちづくり

- 1 都市景観
- 2 緑化・公園
- 3 環境保全
- 4 循環型社会
- 5 都市美化・環境衛生

観光・文化・産業

個性と魅力にあふれ、文化の薫り高く、にぎわいと活力に満ちたまちづくり

- 1 観光
- 2 商業・サービス業・工業
- 3 農業
- 4 雇用・勤労者福祉
- 5 消費生活
- 6 文化・国際交流

13 宝塚市トリプル周年記念事業 ～平成26年度当初予算～

ーキーコンセプトー

「住み続けたい、関わり続けたい、訪れてみたいまちづくり」

宝塚ホテル



市制60周年記念式典 予算額3,000千円
60周年記念式典を開催するとともに、功労者表彰を実施する。

市議会60周年記念シンポジウムの開催 予算額900千円
議会の活性化、議会改革等をテーマとしたシンポジウムを開催する。

男女共同参画宣言都市20周年記念事業 全国男女共同参画宣言都市サミット 予算額5,263千円
トリプル周年を契機とし、全国サミットを実施し、男女共同参画宣言都市であることを広くアピールする。

阪神競馬場



(仮称) 宝塚リレーマラソン 予算額5,108千円
午年にちなんで、阪神競馬場を会場に42.195kmをリレーでつなぐ。走ることの楽しさを味わってもらうとともに、宝塚の特産品や観光資源などまちの魅力を発信する。

末広中央公園



非核平和都市宣言25周年記念事業 予算額4,232千円
非核平和都市宣言文石碑や(仮称)平和の鐘等を新設。

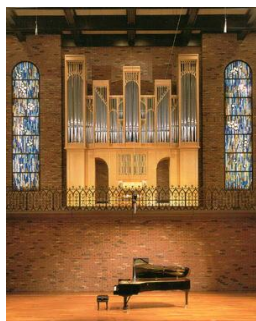
<仮称>つながろう！プレ1年生！！ 予算額3,106千円
5歳児が末広中央公園に集まり、“プレ1年生”として友達の輪を広げるために、一緒に体操やダンスなどの遊びを楽しむイベントを実施する。

おながわ秋刀魚収穫祭 予算額1,000千円
宮城県女川町から直送でサンマを仕入れて無料で市民へ振る舞い、東日本大震災被災地支援とともに被災地と宝塚市との市民間交流を深める。

第3回だんじりパレード & 東北被災地伝統芸能招聘 予算額6,500千円
市内のだんじりが集結してパレードを実施。14台(予定、17地区19台から)が集まる。また、東北復興支援の一環として、被災地の伝統芸能を招聘する。

総予算額 84,475 千円

トリプル周年を祝うため、
市内全域で盛り上げていきます!!



ベガ・ホール

「音楽のあるまち宝塚」特別公演リサイタル 予算額 1,500 千円
宝塚ベガ音楽コンクールの過去の入賞者で、現在、音楽界を牽引している佐野成宏氏による特別公演リサイタルを実施する。



市制 60 周年記念コンサート事業 予算額 226 千円
市制 60 周年を記念したコンサートを実施。

トリプル周年記念事業

市内
ダリアで彩る
花のまちづくり事業 予算額 7,000 千円
街かど花壇等を活用して各地域でダリアの花を植栽。

市内
元永定正回顧展 予算額 3,800 千円
市が寄贈を受けた、日本を代表する現代芸術家である故元永定正氏の作品を展示する。

市内全域
絵本制作・
絵本原画展の開催 予算額 6,547 千円
市制 60 周年記念誌として親子 3 世代で楽しめる絵本を制作し、原画の展示会も実施する。

宝塚大劇場
宝塚歌劇市民招待事業 予算額 11,900 千円
宝塚歌劇の市民招待日（割引）として、平成 26 年度中に 1 日を設ける。

市内各学校
おいしい学校給食 予算額 2,650 千円
程一彦先生のレシピによる給食を全小中学校生徒に提供。

ソリオホールほか
非核平和都市宣言
25 周年記念事業 予算額 3,893 千円
平和を願う市民のつどい事業、平和特別講演会、平和啓発冊子特集号（市民による戦争体験記録集発行）

手塚治虫記念館ほか
手塚治虫記念館開館
20 周年記念イベント 予算額 2,000 千円
手塚作品ゆかりの人物によるトークショーなどを実施。

市内外
ガイドブック作成事業 予算額 3,500 千円
まちの魅力を紹介する「ガイドブック」を作成して、市内を訪れた観光客などに配布する。

市内外
宝塚歌劇 100 周年
記念グッズ作成事業 予算額 2,550 千円
各種グッズの作成。

市内
市議会 60 周年
記念誌の発行 予算額 4,800 千円
最近 10 年の市議会の動きをトピック的、物語的に回顧する記念誌を発行する。

市内
みんなでつくろう宝塚エネルギー
市民発電所設置モデル事業 予算額 5,000 千円
公共施設の屋根（又は市有地）を活用し、官民協働による市民発電所 60kW 以上の増設を図る。




14 主な新規・拡充事業等

平成26年度予算で行う事業のうち、新規事業や拡充事業を中心に「わかりやすさ」を重点に置いて各事業の説明をしています。

そのため事業費が予算書等の金額と異なる場合やイメージ図や写真が実際の事業内容と異なることがあります、ご了承ください。

事業の見方

- 左上にマークのある事業があります。それぞれの意味は次のとおりです。

	◆トリプル周年…このマークのある事業は平成26年度当市がトリプル周年を迎えるにあたり実施する事業です。
	◆新規… このマークのある事業は平成26年度より実施する事業です。
	◆拡充… このマークのある事業は平成26年度より事業の一部を拡充する事業です。

- 事業名の後に () がある事業については () 内が予算上の事業名になります。



〇〇〇〇事業 (△△事業)

事業費 〇〇〇〇千円

〇〇課

事業の概要

◆事業内容

〇〇〇

写真やイメージ図

これからの都市経営

「新しい公共」の領域が広がり、地域活動が活発なまちづくり



市制60周年記念式典等事業

事業費 3,000千円

秘書課

市制60周年を迎えるにあたり市民の皆さんとともに祝い、将来に向けて発展を誓い合う記念式典を開催します。

併せて、市政功労者に対する表彰を実施します。

●式典開催日

平成26年(2014年)4月19日(土)

◆事業内容

講師等謝礼 700千円

会場使用料 2,000千円



きずなづくり推進事業補助金(きずなづくり推進事業)

事業費 23,833千円のうち拡充分1,000千円 市民協働推進課

きずなの家事業やきずなづくり推進事業など、市民が行う活動に費用の一部を支援することで市民と市との協働のまちづくりを推進します。

◆事業内容

きずなづくり推進事業補助金(行政提案型事業)にトリプル周年に関するテーマを追加します。





シンポジウムの開催（協働促進事業）

事業費 2,773千円のうち拡充分1,000千円 市民協働推進課

市制60周年記念事業として、協働のまちづくりシンポジウムを開催し、より効果的に協働のまちづくりを推進します。

◆ 事業内容

（市制60周年記念事業）

協働のまちづくりシンポジウムの開催

- ①協働まちづくり基調講演
- ②先進地の協働事例発表
- ③パネルディスカッション



新規

第5次宝塚市総合計画後期基本計画策定事業

事業費 11,422千円

政策推進課

平成28年度からスタートする第5次宝塚市総合計画後期基本計画を平成26年度から平成27年度までの2カ年で策定します。

平成26年度は市民や知識経験者等からなる総合計画検討市民会議を開催し、後期基本計画の素案を策定するとともに、総合計画審議会に諮問します。

◆事業内容

第5次総合計画後期基本計画策定業務委託料 8,100千円



新規

公共施設マネジメント推進事業

事業費 3,060千円

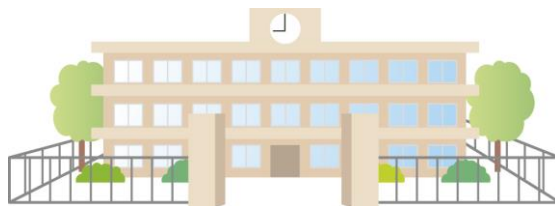
政策推進課

これまで整備してきた公共施設が次々と老朽化の時期を迎え今後の維持コストの増加が見込まれることと、将来的には少子高齢化が進むことを考慮し公共施設の維持管理コストの平準化等を図るため、公共施設マネジメントを実施します。

◆事業内容

市民意識調査業務委託料

2,200千円



新規

宝塚らしいシティプロモーションの取組（宝塚魅力創造発信事業）

事業費 1,995千円

政策推進課

本市の潜在的魅力の把握、掘り起こしを行い、宝塚らしいシティプロモーションに取り組みます。

平成26年度は宝塚市版シティプロモーションの検討、先進事例講演会、定住人口促進に向けたパンフレットの作成等を行います。

◆事業内容

パンフレット企画取材委託料 500千円



新規

北雲雀きすきの森と一体化を目指す（（仮称）花屋敷グラウンド周辺整備事業）

事業費 16,000千円

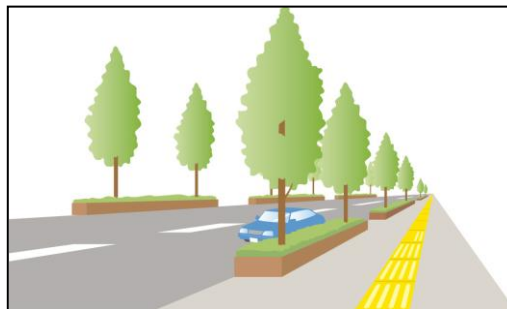
政策推進課

（仮称）花屋敷グラウンドの北側に隣接する北雲雀きすきの森との一体的な利活用を促進していくために、アクセス道路の整備や、寄宿舍跡地の活用など全体構想の策定を行います。

◆事業内容

周辺利活用基本構想委託料 7,000千円

アクセス道路測量設計委託料 9,000千円



市制60周年記念事業

事業費 17,381千円

政策推進課

市制60周年となる平成26年度は、宝塚歌劇100周年、手塚治虫記念館20周年という節目の年にあたります。相互に連携しながら、「住み続けたい、関わり続けたい、訪れてみたいまちづくり」施策となるような記念事業を企画します。

◆事業内容

絵本原画展会場設営委託料 300千円

宝塚リレーマラソン実行委員会負担金 5,108千円

安 全 ・ 都 市 基 盤

災害に強く、安全でいつまでも快適に住み続けることができるまちづくり

新規

防災拠点再生可能エネルギー推進事業

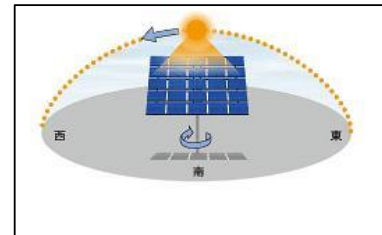
事業費 19,000千円

総合防災課

国の再生可能エネルギー等導入推進基金（グリーンニューディール基金）を活用し、防災拠点となる避難所等（西谷小・中学校）の施設に再生可能エネルギーを導入し、災害時に必要なエネルギーを確保します。

◆事業内容

再生可能エネルギー設備整備工事費 19,000千円



新規

防災情報伝達事業

事業費 17,905千円

総合防災課

災害時の市民の皆さまへの情報伝達方法として、安心メール、防災ラジオ、ホームページ、広報車巡回等がありますが、ゲリラ豪雨浸水や武庫川増水等による避難勧告時の緊急を要する場面においては、より即時の対応が必要となります。

そこで、市民の命を守る手段の一つとして、サイレンや屋外拡声器を備えたデジタル防災行政無線の構築に向けた環境整備を行うための調査業務及び実施設計業務を行います。

◆事業内容

整備基本・実施設計委託料 17,905千円



新規

危機管理施設整備事業

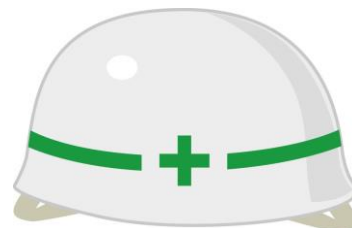
事業費 3,150千円

総合防災課

一体的な危機対応を行うための中枢拠点として危機管理施設を整備し、防災システム（エフエム放送、安心メール、フェニックス防災システムなど）を活用して、災害発生時の意思決定や市民・関係機関等への情報提供を迅速かつ効率的に行います。

◆事業内容

基本設計委託料 3,150千円



新規

24hまちかどAEDステーション

事業費 636千円

消防本部 警防課

24時間営業のコンビニエンスストアにAEDの設置を進め、店舗周辺で傷病者が発生した場合、その場に居合わせた市民等がAEDを有効にいち早く活用できるようにします。

（*AEDの使用にあたり、店舗関係者がAEDの取扱説明及び使用補助を行うものではありません。）

◆事業内容

AED借上料 636千円



拡 充

宝塚ガーデンフィールズ跡地利活用検討事業

事業費 783,187千円

政策推進課

緑をはじめとする現在の良好な環境を保全、活用し、新たな宝塚文化の創造につながるような土地活用を図るため、手塚治虫記念館の北側部分（約 0.9ha）を対象として土地を取得します。

◆事業内容

宝塚ガーデンフィールズ跡地活用

基本設計委託料

15,000千円

用地買収費

市取得分 754,545千円

（土地開発公社取得分

773,240千円

（債務負担行為設定）

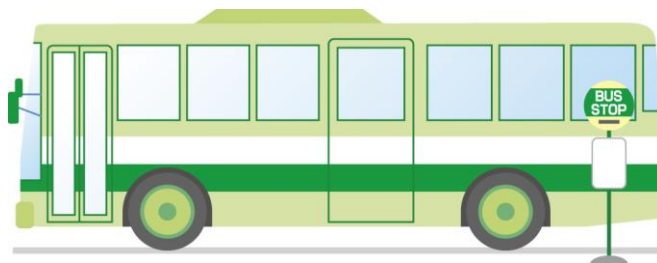


地域公共交通導入支援事業（月見山・長寿ガ丘地区）

事業費 10,770千円

道路政策課

月見山・長寿ガ丘地域内で平成 25 年度より地域公共交通導入を目的とした事業を行っています。平成 25 年度は運行計画等の策定を行い、平成 26 年度については社会実験（実証運行）を行うための必要な経費を計上するとともにバス停等の設置を行います。



◆事業内容

バス停等整備工事費 9,000千円

バス路線運行補助金 1,500千円

新規

駅舎構内バリアフリー化助成事業

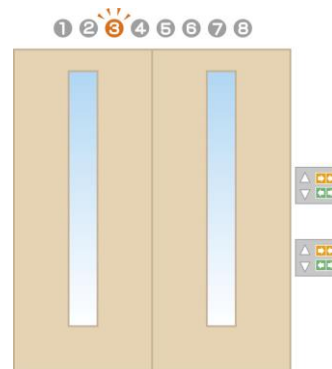
事業費 25,000千円

道路政策課

阪急宝塚南口駅のエレベータ改良と多機能トイレの新設を行い、鉄道駅のバリアフリー化を図ります。

◆事業内容

鉄道駅バリアフリー等補助金 25,000千円



新規

新庁舎建設事業

事業費 9,000千円

上下水道局総務課

耐震診断の結果により、耐震性が低いことが判明したため、現水道局庁舎の建替えを計画します。



◆事業内容

新庁舎建設基本設計委託料 9,000千円

拡 充

長寿命化計画の策定

事業費 80,500千円

下水道課

老朽化が進んでいる污水管についてライフサイクルコストの最小化の観点を踏まえ下水道長寿命化計画を策定し、耐震化と合わせて管更生等を実施します。

◆事業内容

長寿命化計画策定業務委託料	5,000千円
改築設計業務委託料	9,500千円
污水管改築工事費	66,000千円



拡 充

武庫川雨水ポンプ場施設更新計画の策定

事業費 6,000千円

下水道課

昭和50年の運転開始以来38年経過し、施設、設備共に老朽化が進行している武庫川雨水ポンプ場施設について、今後も安定運用ができるよう更新計画を策定し、耐震性を考慮した施設への更新を行います。

◆事業内容

施設更新計画策定委託料	6,000千円
-------------	---------



新規

惣川浄水場浄水処理強化基本計画策定事業

事業費 9,000千円

浄水課

惣川浄水場の水源である川下川ダム湖の藻類等の発生による水道水のカビ臭について、今後の対策を示す基本計画を策定します。



◆事業内容

惣川浄水場浄水処理強化基本計画策定事業委託料 9,000千円

新規

配水池等防犯対策強化事業

事業費 12,540千円

工務課

平成25年度に発生した月見ガ丘配水池ボート放置事案を教訓として、防犯カメラを設置するなど、市内配水池等の防犯対策の強化を図ります。



◆事業内容

防犯カメラ購入費 12,200千円

健 康 ・ 福 祉

すべての市民が健康で安心して暮らせる、人にやさしいまちづくり

新規

放射線治療装置の導入及びMR装置の増設

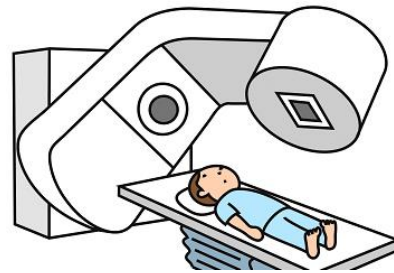
事業費 35,700千円

市立病院

がん治療の一層の充実を図るため、放射線治療機器を導入し、平成28年度からの治療開始を目指します。また、MR装置を増設し、現状の恒常的な検査予約待ち期間（3～4週）を解消し、地域医療機関から円滑に患者を受入れ、地域連携強化を図ります。

◆事業内容

施設整備設計委託料 35,700千円



新規

休日応急診療所等整備事業

（休日応急診療所事業・健康センター管理運営事業）

事業費 120,303千円

健康推進課

休日応急診療所を、現在の上下水道局庁舎から健康センター内へ移転します。移転後の休日応急診療所は、平成27年4月に開設します。

◆事業内容

施設整備工事設計委託料 5,120千円

施設整備工事費 108,756千円



拡 充

高齢者交通運賃助成（高齢者社会参加・健康促進事業）

事業費 84,000千円のうち拡充分 53,418千円 いきがい福祉課

現在、高齢者が外出する際に利用する交通機関の運賃の一部を助成することにより、社会参加の促進を図っています。対象は、4月1日現在70歳以上の宝塚市民です。

今回、助成額を年間5,000円に見直すとともに、対象を従来のバスに加え、タクシーにも拡充します。なお、拡充は10月1日からです。

◆事業内容

高齢者交通費運賃助成扶助料 84,000千円



介護を考える市民フォーラム in 宝塚（介護予防普及啓発事業）

事業費420千円のうち拡充分300千円

介護保険課

誰もが安全に安心して暮らし続けるために、宝塚市介護保険事業者協会と宝塚市が共催で、介護予防についての普及啓発の一環として、毎年市民フォーラムを開催しています。

平成26年度はトリプル周年記念事業として、介護体験者（著名人）をパネラーとして招き、介護をテーマに市民との意見交換や交流を行います。

◆事業内容

講師謝礼 390千円



新規

身体障害者支援センター宿泊訓練室利用促進事業（障害者福祉事業）

事業費 1,520千円

障害福祉課

重度障がい者の自立生活を促進するために設けられた「宿泊訓練室」（市立安倉南身体障害者支援センター1階）の利用にあたり、介助を行うホームヘルパーの費用の一部を補助します。

「宿泊訓練室」は、自立生活を目指す重度障がい者が宿泊訓練の場として利用できるように、ベッド・キッチン・浴室・トイレ等が備えつけられた独立した居室です。

現在、公共施設におけるホームヘルパーの利用については、公的な支援制度がないことから、この助成制度により「宿泊訓練室」の利用を促進します。

◆事業内容

身体障害者支援センター宿泊訓練室

利用促進事業補助金 1,520千円



拡充

こども医療費の外来医療費無料化（乳幼児等医療費助成事業）

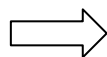
事業費 714,221千円のうち拡充分49,284千円 医療助成課

次世代を担う乳幼児等の健康の保持・増進を図るとともに子育てを支援します。

◆事業内容

平成26年7月からこども医療費（小4から中3）の外来医療費の一部負担金が無料となります。

現在
こども医療費（外来）
2割負担



平成26年7月より
こども医療費（外来）
無料



教 育 ・ 子 ども ・ 人 権

子どもたちが健やかに成長し、そして、すべての人々の人権が尊重される心豊かなまちづくり

拡 充

子どもの人権擁護（子どもの人権擁護事業）

事業費 7,653千円

子ども政策課

子どもの人権擁護のために第三者機関を市長の附属機関として設置し、子どもの人権に関する相談を受け、その救済を図るために、調整・調査活動を通し、必要に応じて是正、改善の要望を関係機関等に求めます。また、是正、改善要望の報告結果を必要に応じて公表します。

◆事業内容

委員報酬 910千円



非核平和都市宣言25周年記念事業（非核平和都市推進事業）

事業費 8,466千円

人権男女共同参画課

戦争経験者が高齢化している中、戦争の悲惨さ、平和の大切さ、命の尊さを後世に語りつぎ、戦争や核兵器のない平和な社会の構築を目指します。

非核平和都市宣言25周年を記念し、「平和を願う市民のつどい」など従来から実施している事業に加え、(仮称)平和の鐘設置事業及び非核平和都市宣言文石碑設置事業を実施します。

◆事業内容

平和特別講演会講師等謝礼 960千円

非核平和都市宣言文石碑 1,160千円

(仮称)平和の鐘等 2,010千円





全国男女共同参画宣言都市サミット（男女共同参画施策推進事業）

事業費 5,263千円

人権男女共同参画課

男女共同参画宣言都市指定20周年を記念して、全国男女共同参画宣言都市サミットを開催します。

本市が男女共同参画宣言都市であること市民にアピールするとともに、市民との協働による男女共同参画社会実現を目指す機会とします。

◆事業内容

全国男女共同参画宣言都市サミット

講師等謝礼 980千円

会場借上料 2,249千円



（仮称）つなごろう！プレ1年生！！（児童福祉総務事業）

事業費 3,106千円

保育課

5歳児が末広中央公園に集まり、「プレ1年生」として友達の輪を広げるために、一緒に体操やダンスなどの遊びを楽しむイベントを実施します。

◆事業内容

（仮称）つなごろうプレ1年生事業委託料 1,195千円



待機児童対策

(私立保育所助成金事業)
(私立保育所保育実施事業)
(私立保育所誘致整備事業)
(認定こども園施設整備事業)

拡充

事業費 913,110千円

保育課

保育所を新規開設・定員を増員します

平成26年4月に(仮称)宝塚じあい保育園(定員120名)を開設します。
また、平成26年度にはなみずき保育園を改修し、定員90名から110名へ、20名の増員を行います。

◆事業内容

私立保育所助成金	773,068千円
(うち拡充分)	42,561千円
私立保育所児童運営費	1,995,640千円
(うち拡充分)	138,576千円



市内4ヶ所に私立保育所を整備します

平成25年7月に策定した「宝塚市保育所待機児童解消計画」に基づき、120名定員の私立保育所を3園誘致整備し、平成27年4月の開設をめざします。

また、仁川団地において高齢者福祉施設と複合した120名定員の保育所を整備し、平成27年4月の開設をめざします。

◆事業内容

私立保育所施設整備費補助金	591,685千円
---------------	-----------



(保育所の様子)

市内2ヶ所に認定こども園を整備します

保育所の待機児童解消に向けて、私立幼稚園2ヶ所が幼保連携型認定こども園に移行するため、保育室・調理室等を整備します。

◆事業内容

認定こども園施設整備費補助金	140,288千円
----------------	-----------



新規

病児保育の実施（病児・病後児保育事業）

事業費 9,678千円

保育課

保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合があります。こうした保育需要に対応するため、「病気の回復期に至らない」児童を一時的に施設において保育する病児保育事業を、医療法人社団サントクルスにおいて、定員9名で実施します。

◆事業内容

病児保育事業委託料 9,626千円



拡充

学校施設の整備（小・中学校施設整備事業）

事業費 461,250千円

施設課

学校施設を安全に、より長く使用するため計画的に再整備や改修を行います。

◆修繕料 64,800千円

誰もが使いやすく、人にやさしい学校施設とするため、バリアフリー化を実施します。

◆エレベーター設置工事設計委託料（西谷小） 1,950千円

◆エレベーター設置工事費（中山桜台小） 46,000千円

老朽化した設備を更新し、教育環境の改善、向上を図ります。

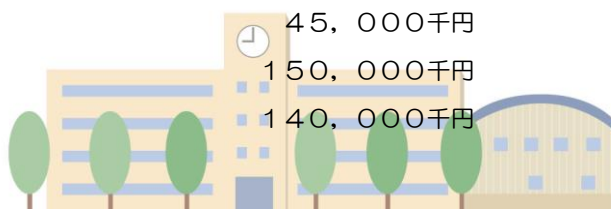
◆校舎等改修工事設計委託料（西谷小・高司小） 8,500千円

◆屋内運動場建替計画策定委託料（長尾中） 5,000千円

◆グラウンド整備工事費（良元小・宝塚中） 45,000千円

◆校舎等整備工事費（宝梅中） 150,000千円

◆空調設備更新工事費（長尾南小） 140,000千円





おいしい学校給食（給食事業）

事業費 2,650千円

学事課

『程さんのおいしい学校給食』の開催

宝塚市在住の料理家、程一彦先生の献立・調理指導による学校給食を提供します。

また、食についての講演会を開催します。

◆事業費 2,250千円

『宝塚カレー』大試食会の開催

西谷産の夏野菜を使った「宝塚カレー」を末広中央公園で召し上がっていただきます。

◆事業費 400千円



拡充

すみれ安全マップ作成（学校園安全推進事業）

事業費 6,000千円

学校教育課

子どもの安全を守るため防犯ブザーを無償で貸与するとともに「すみれ安全マップ」を配布しています。平成26年度は「すみれ安全マップ」の内容を更新します。

◆事業内容

小学校用 12,400部

中学校用 11,800部



新規

校務支援システムの導入（スクールネット活用事業）

事業費 6,918千円

教育研究課

教師が子どもと向き合う時間を確保し、義務教育の質を高め、学力の向上を目指します。

児童・生徒の基本情報を一元管理し、成績処理、あゆみ・通知表、指導要録等が連動したシステムを運用することにより、校務作業の効率化を推進します。

◆事業内容

校務支援システム借上料 6,918千円



拡充

中央図書館山本南分室の開室時間の拡大（中央図書館管理運営事業）

事業費 700千円

中央図書館

山本南分室の開室時間が拡大します。

土曜日・日曜日は午前10時からご利用いただけます。

これからも、多くの市民の方に図書館をご利用いただけるよう努めます。



拡 充

(仮称) 花屋敷グラウンド整備 (スポーツ施設管理運営事業)

事業費 513,399千円

スポーツ振興課

(仮称) 花屋敷グラウンドの本格オープンに向けて整備工事等を行います。

◆事業内容

人工芝のあるグラウンドの整備 (野球もサッカーもOK)

テニスコートの整備、駐車場の整備、防球ネットの設置など

500,000千円

施設用備品の購入など

12,399千円

本格オープン記念式典を行います。

スポーツ施設開所式典委託料

1,000千円



環 境

都市の景観が美しく調和し、花や緑に包まれた、環境にやさしいまちづくり



市民発電所設置モデル事業（再生可能エネルギー基金活用事業）

事業費 5,000千円

新エネルギー推進課

市内における官民協働による再生可能エネルギー導入推進のモデル事業として、再生可能エネルギー基金を活用した事業を実施します。公共施設の屋根や市有地を活用し、公募により決定する事業者が市民発電所を設置します。また、当該設備設置に係る固定資産税（償却資産）を減免します。

◆事業内容

市民発電所設置モデル事業助成金
5,000千円



新規

第3次環境基本計画策定事業（環境基本計画策定事業）

事業費 214千円

環境政策課

第2次環境基本計画の計画期間が平成27年度で終了することから、第2次計画の進捗状況を整理し、現在の社会情勢等を考慮しながら、環境負荷を低減した持続可能なまちの実現を目指して、第3次環境基本計画を策定します。

◆事業内容

市民検討会議委員等謝礼 78千円



新ごみ処理施設調査研究事業

事業費 9,400千円

管理課

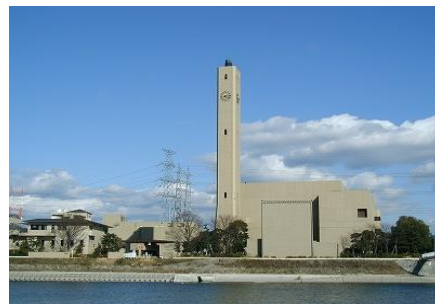
現在のクリーンセンターは建設後20年以上を経過しており、また、次期クリーンセンターの建設には10年以上かかるため、次期ごみ処理施設建設に向けて検討していきます。

◆事業内容

新ごみ処理施設調査研究業務委託料 7,329千円

新ごみ処理施設整備基本構想検討委員会委員報酬

976千円



観光・文化・産業

個性と魅力にあふれ、文化の薫り高く、にぎわいと活力に満ちたまちづくり



観光振興・宣伝事業

事業費 5,859千円のうち拡充分4,059千円 観光企画課

宝塚のまちの魅力を効果的にPRしていくため、情報誌を活用した情報発信を図るほか、観光PRを目的に市の特別観光大使「リボンの騎士」サファイアのイラストを使用したシールや観光パンフレット配布用の袋などを作成します。また、集客を図るうえで大きな要素となっているアニメ文化に着目し、子どもから大人まで楽しめるアニメに関するイベントを実施します。

◆事業内容

観光宣伝事業補助金 5,859千円



花火大会事業補助金（観光振興・宣伝事業）

事業費 30,947千円 観光企画課

100年以上続く伝統ある花火大会を、武庫川観光ダム一帯で趣向を凝らして開催します。

◆事業内容

花火大会事業補助金 30,947千円





宝塚歌劇市民招待事業（宝塚歌劇 100 周年記念事業）

事業費 11,900千円

観光企画課

宝塚歌劇 100 周年を記念し、宝塚市による市民対象の貸切公演を行います。広く市民の皆様をご招待（割引）し、市と共に歩んできた宝塚歌劇の 100 周年をお祝いします。

◆事業内容

宝塚歌劇100周年記念事業補助金
11,900千円



宝塚歌劇 100 周年記念グッズ作成事業（宝塚歌劇 100 周年記念事業）

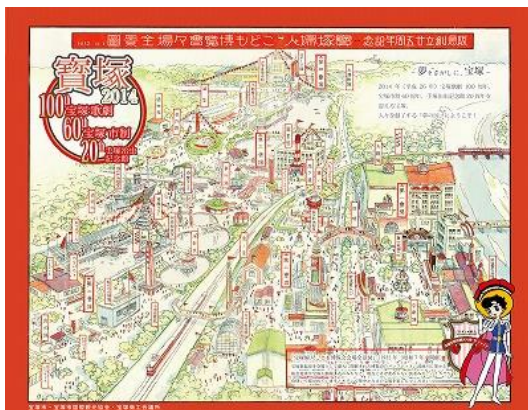
事業費 1,850千円

観光企画課

平成25年度から引き続き、昭和初期の宝塚を描いたランチョンマットと包装紙を市内の事業者（飲食店や店舗、ホテルなど）に無償配布し、市内外のお客様にトリプル周年の記念として楽しんでいただきます。また、記念コースター等も作成します。

◆事業内容

宝塚歌劇100周年記念事業補助金
1,850千円





歌劇 100 年魅力発信事業

事業費 6,800千円

政策推進課

宝塚歌劇 100 周年を祝福、応援することで、歌劇のあるまち宝塚を全国的に PR します。

◆事業内容

宝塚歌劇の魅力在全国に PR する事業

宝塚歌劇への誘客事業

講演会の開催



第3回だんじりパレード&東北被災地伝統芸能招聘

(文化振興事業・他自治体災害救援事業)

事業費 6,500千円

観光企画課・総合防災課

市内 17 地区 19 台あるだんじりのうち 14 台(予定)が集結してパレードを行います。また、会場には東北復興支援の一環として、被災地の伝統芸能を招聘します。

◆事業内容

だんじりパレード等事業補助金

3,500千円





宝塚ブランド発信事業

事業費 6,600千円

商工勤労課

宝塚らしい価値ある「モノ（物）」「コト（事）」「バ（場）」を募集し、審査会を開催。その意見を受け、市が宝塚ブランドの選定を行い、広く情報発信をしていきます。第1回、第2回あわせて100件の資源を選定しており、平成26年度は、第3回目の募集、選考及び既存のものを含めたPRを行います。



◆事業内容

宝塚ブランド事業PR等委託料	4,108千円
ホームページ更新・維持管理等業務委託料	653千円



おいしいまち宝塚事業補助金（商工振興事業）

事業費 3,500千円

商工勤労課

市内店舗の食の魅力を広く市内外にアピールして、消費意欲の喚起と食文化の活性化を図り、「おいしいまち」を本市の都市イメージとして定着させます。

市内人気店のシェフや職人などのプロから直接学べる料理教室イベント「宝塚グルメアカデミー」の充実を図り、また、宝塚商工会議所との共同で、スタンプラリーも継続して開催します。

◆事業内容

おいしいまち宝塚事業補助金 3,500千円



拡 充**商業連携広域イベント補助金の拡充（商工振興事業）**

事業費 2,000千円

商工勤労課

商店街等の団体で構成する実行委員会（協議会等含む）が、商業の活性化のために行う広域（複数商店街区域にまたがる地域）イベントに要する経費の一部を補助します。

◆事業内容

商業活性化推進事業補助金

（商業連携広域イベント事業分）

2,000千円

**産業振興事業**

事業費 5,512千円

商工勤労課

産業振興基本条例に基づき、産業全体（観光、商業・サービス業、工業、農業）を計画的かつ総合的に活性化していくため、学識経験者や市内産業実践者等で構成する産業活力創造会議において、基本戦略及び具体的な取組の審議を行い、産業全体の今後の方向性をまとめます。

◆事業内容

産業活力創造会議委員報酬 752千円

産業振興計画策定業務委託料 4,221千円



新規

住宅リフォーム補助金制度（商工振興事業）

事業費 4,000千円

商工勤労課

市内建設業者の受注拡大を通じて産業活性化を図るため、市内施工業者を利用して住宅リフォーム工事を行う場合に、その経費の一部を補助します。

◆事業内容

住宅リフォーム補助金 4,000千円



新規

特産品・加工品開発支援事業（農業振興事業・商工振興事業）

事業費 1,000千円

農政課・商工勤労課

平成28年度の新名神高速道路の開通を見据えて、特産品・加工品の開発を目指す事業者に対して、開発及びPRに要する経費の一部を補助します。

◆事業内容

特産品・加工品開発支援事業補助金
1,000千円





ダリアで彩る花のまちづくり事業

事業費 7,000千円

農政課

本市の西谷地域の上佐曾利地区は、全国有数のダリアの球根産地です。

このダリアの魅力をも市民や観光客に知っていただくため、南部市街地を中心にダリアの植栽運動をトリプル周年をスタートとして事業展開していきます。初年度の平成26年度はダリアをPRするため、人が多く集まる場所にダリアを植栽し、ダリアの花で街を彩るための事業を展開します。

◆事業内容

事業委託料 7,000千円



(仮称)文化芸術振興基本計画策定事業(文化振興事業)

事業費 652千円

国際文化課

宝塚市民の文化芸術に関する基本条例に基づき、文化・芸術政策の基本的な方針、具体的な取組等を定め、戦略的かつ積極的な推進を図るため、宝塚市民文化芸術振興会議で基本計画を策定し、同基本計画に基づく戦略を展開します。

平成26年度は、同振興会議を開催し、基本計画を策定します。

◆事業内容

宝塚市民文化芸術振興会議委員報酬 606千円





美術品展示・保管事業 元永定正回顧展（文化振興事業）

事業費 4,420千円

国際文化課

日本を代表する芸術家で、本市に在住されていた故元永定正氏の回顧展を実施します。また、本市に寄贈された作品を適切に保管します。

◆事業内容

元永定正回顧展諸経費 3,800千円



「音楽のあるまち 宝塚」特別公演リサイタル（文化施設管理運営事業）

事業費 1,500千円

国際文化課

宝塚ベガ音楽コンクール1位入賞の経験を持ち、世界を舞台に活躍する佐野成宏さんを迎え、市制60周年及び市文化財団20周年記念事業として、文化財団と共催でリサイタルを実施します。

◆事業内容

「音楽のあるまち宝塚」特別公演事業費 1,500千円
（文化施設指定管理料を含む）

